

総合型選抜のポイント

日本体育大学 **（学部別選考方式）** 競技実績不問、将来展望や学びの目的をアピール
体育学部／スポーツ文化学部（スポーツ国際学科のみ）／スポーツマネジメント学部／児童スポーツ教育学部／保健医療学部

学部	選考方法
体育（体育・健康）	1次：書類審査、2次：プレゼンテーション
スポーツ文化（スポーツ国際）	1次：書類審査、2次：プレゼンテーション
スポーツマネジメント	1次：書類審査、2次：プレゼンテーション ※書類選考で自己PR 動画提出
児童スポーツ教育	書類審査、小論文（60分）、個人面接（10分）
保健医療	書類審査、小論文（60分）、個人面接（10分）

以下に掲載している内容は、過去に実施された試験について、受験生からの聞き取り調査をもとにまとめたものを含みます。ポイントは、授業を担当する講師が指導上、重視する点を簡潔にまとめています。入試内容は、変更になる可能性がありますので、必ず本年度の入試要項等でご確認ください。

◆出願書類の書式とポイント（各学部共通）

●書式

エントリーシートは、総合型選抜Ⅰと同じもの。3項目、各8行、野線が引いてある。

- 1) 出願学科（コース）の志望理由
- 2) 入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）
- 3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピール

●ポイント

1) 出願学科（コース）の志望理由

学科（コース）の志望理由と書いてあるので、なぜスポーツ国際学科なのか、なぜ児童スポーツ教育コースなのかについて、書く必要がある。漠然と日本体育大学を志望した理由だけ書いたのでは、内容不足と考えよう。

2) 入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）

「学修」は、どのような授業を受けたいか、その授業でどのような力をつけたいかについて書くとよい。

「正課外活動」は、どのような部活動をしたいのか、どんな目標を持っているのかについて書くとよい。

3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピール

自己アピールとあるので、面接で自分を売り込みたいことを具体的に書きたい。部長やキャプテン、クラス委員長や各種実行委員長、あるいは「高校で」ではなく「高校時代」とあるので、学校での活動に限定せず、ボランティアやクラブチームでの活動や、そこで得たことでもかまわない。インパクトのある内容にしたい。

※学部別方式Ⅰ期で、時間をかけて書いたものがあれば、大きく書き直す必要はない。

◆プレゼンテーションの形式とポイント

体育学部

●形式 プレゼンテーション（口頭発表）

●時間 10分 質疑応答 10分

課題 所定用紙を使って自由に表現

『現在考えられる体育・スポーツ・健康に関する問題を1つあげ、本学体育学部の学生として、どのように学び、将来どのような人として活躍したいですか。

所定用紙を用いて自由に表現してください。』

令和8年度総合型選抜・学部別選考方式Ⅱ期 プレゼンテーション資料		氏名	学部学科
【体育学部 学科共通】			
現在考えられる体育・スポーツ・健康に関する問題を1つあげ、本学体育学部の学生として、どのように学び、将来どのような人として活躍したいですか。所定用紙を用いて自由に表現してください。			

資料

所定用紙を A4 用紙（1 枚）に印刷し、**手書き**で作成のうえ、**原本 1 部、コピー3部**を提出。カラーで作成した場合、カラーでコピー。**筆記用具の指定はありません。**

●ポイント

資料作成の方針

- ① 体育・スポーツ・健康に関する問題を取り上げ、調べる。
- ② ①は、自分の将来や体育学科・健康学科の学修内容と、どう関わるかを調べる。

例) スポーツ指導における暴力・ハラスメント問題、体力低下問題、部活動の地域移管問題、アスリートのセカンドキャリア問題、養護教育の問題、ヘルスプロモーションなど

- ③ プレゼンテーションの組み立て方を意識して「エントリーシート」に表現する。



【自由に表現】とあるので、

「イラストや図表」などを使って、わかりやすく表現するのがよい。「文字だけ」で表現することもできるが、プレゼンテーションとしての印象はよくない。「資料」は、発表のための補助的なものなので、一番肝心なのは、面接官に、「わかりやすく」「力強く」「入学希望の情熱が伝わるように」自分の個性の活かし方を考え工夫する。

スポーツ文化学部 スポーツ国際学科

●形式 プレゼンテーション（口頭発表）

パワーポイントデータは、事前に作成してアップロードする。

●時間 10分 質疑応答 10分



課題

『本学科のアドミッション・ポリシーには「スポーツを通して国際相互理解や国際交流、国際支援、国際貢献が実現できるよう、眼前の課題に対して総合的かつ実践的な解決を真摯（しんし）に探究できる者の入学を期待するものである。」とあります。それを踏まえて、あなたの将来の希望を実現させる為に、

「1 高校まで行ってきたこと」

「2 大学4年間の学修」

「3 卒業後に取り組みたいこと」

「4 自己アピール」

について、それぞれの項目につき1枚のスライドで用紙（4枚）に具体的に説明してください。

（表紙を含め提出スライドは合計5枚になります。）』

●二次選考（プレゼンテーション）について

・事前に提出したデータを用い、大学が用意したPCを**受験者自身で操作**し、プレゼンテーション（10分）を行なう。**「発表者ツール」**機能の使用は可。また、発表原稿の持ち込みも可。

・プレゼンテーションの終了1分前と終了時にベル。

・プレゼンテーションの後、**質疑応答（10分）**を行なう。

●プレゼンテーションのポイント

スライドについて

1枚1枚が、バラバラにならないように、デザインや色彩など、統一感をもたせたい。

スライドは、あくまでも発表の補助として、見やすさを優先して作成すること。

発表について

口頭発表において、「一番主張したい」ところ、「ペースチェンジをする」ところを意識して組み立てる。

原稿は、すべて暗記した上で、棒読みにならないように気をつけ、かつ、制限時間内に収めること。

声量、視線、姿勢、身振り手振りなど、鏡を見たり、録画したり、他者の目で見てもらったりして、うまく伝わる発表になっているか確認すること。

スポーツマネジメント学部

スポーツマネジメント学科・スポーツライフマネジメント学科 学科共通

●形式 プレゼンテーション（口頭発表）

●時間 10 分 質疑応答 10 分

課題

1.プレゼンテーションの課題

『過去に行ったマネジメント活動（※）とその成果について以下の要領で述べなさい。過去に自身が担当したマネジメントについて具体的に説明し、その成果について報告してください。また活動内で改善点があった場合には、それについても述べ、どのような対策を取ったのかについても説明し、その活動から得られた教訓を織り交ぜつつ、入学後学びたいことを明確に述べてください。』

※過去に行ったマネジメント活動とは、高等学校等の運動部、授業、行事、課外活動などにおける企画や運営、在住地域でのまちづくりやスポーツ活動においてイベント企画・運営、クラブ運営などを指す。

・スライド枚数は、表紙を含み 9～13 枚以内とします。

●二次選考（プレゼンテーション）について

・事前に提出したデータを用い、大学が用意した PC を受験者自身で操作し、プレゼンテーション（10 分）を行なう。「発表者ツール」機能の使用は可。また、発表原稿の持ち込みも可。

・プレゼンテーションの終了 1 分前と終了時にベル。

・プレゼンテーションの後、質疑応答（10 分）を行なう。



●プレゼンテーションのポイント

・スライドについて

表紙を除き、8 枚・9 枚・10 枚・11 枚・12 枚のいずれかの構成を考える。

例えば、スライド 10 枚の構成にするなら、

活動の紹介（概要・実施した具体例・成果報告） 3 枚

活動内での改善点と対策 2 枚

活動から得られた教訓 1 枚

入学後学びたいこと 4 枚

のように計画を立てて作成する。

・発表について

口頭発表において、「一番主張したい」ところ、「ペースチェンジをする」ところを意識して組み立てる。

原稿は、すべて暗記した上で、棒読みにならないように気をつけ、かつ、制限時間内に収めること。

声量、視線、姿勢、身振り手振りなど、鏡を見たり、録画したり、他者の目で見てもらったりして、うまく伝わる発表になっているか確認すること。

児童スポーツ教育学部

児童スポーツ教育学科・児童スポーツ教育コース（共通）

※2026年度より「小論文」に変更になった。前年までは、「プレゼンテーション」だった。

●形式 小論文

●時間 60分

※総合型選抜I、学校推薦型で小論文が出題されてきたので、それを参考にするとよい。

区分	コース	出題の形式とテーマ
2025 総合型 I	児童	（資料分析型）子どもたちが、運動やスポーツと多様な関わり方を学んでいく上での課題
	幼児	（資料分析型）子どもの豊かな食生活のための保護者としての支援
2025 学校推薦型	児童	（テーマ型）協働的な学びについての自己の経験とその利点・効果
	幼児	（テーマ型）子どもの電子メディアとのかかわり方について
2024 総合型 I	児童	（資料分析型）体育の授業におけるタブレット端末の利用法
	幼児	（資料分析型）グラフから読み取れる子どもの睡眠時間と自分の考え
2024 学校推薦型	児童	（テーマ型）グローバル化と技術革新が進む社会における教師像
	幼児	（テーマ型）日本のこどもが社会で幸せに暮らすための取り組み

●ポイント

児童スポーツ教育学科の学習内容にふさわしいテーマ、資料などが課題として挙げられる。解答のための指示を正確に読み取り、出題者の要求を外さないように答える。これまでは、児童スポーツコースと幼児教育保育コースで、異なる課題が出題されていた。学部別選考方式では、共通課題になる可能性もあるので、広く両コースの学習内容を見渡して、柔軟にテーマを予想しよう。

問題例 児童スポーツ教育学科・児童スポーツ教育コース（2023年度学校推薦型）

今、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会は大きく急速に変化しています。それに伴い、学校教育も変化していくことが期待されています。これからの学校教育において求められる教師像と、それに向けて大学の4年間で取り組んでいきたいことについてあなたの考えを述べなさい。

（600字以上 800字以内で述べなさい。横書き）

構成例

第1段落 序論 問題提起をする

これからの学校教育において求められる教師像とは、いったいどのようなものだろうか。私は、これからの教師には〇〇〇〇や〇〇〇〇が求められると考える。では、大学の4年間で、そのような力をどのように身につけていくことができるだろうか。

第2段落 本論 4年間の学修計画を書く

例えば、〇〇〇〇の力をつけるために、〇〇〇〇や〇〇〇〇のような講義を受講したい。また、普段の生活においても……。

第3段落 結論 まとめ

以上のように、大学生活において〇〇〇〇や〇〇〇〇という力をつけ、教師として世の中に貢献していきたい。

保健医療学部

※2026年度より「小論文」に変更になった。前年までは、「プレゼンテーション」だった。

●形式 小論文

●時間 60分

※総合型選抜I、学校推薦型で小論文が出題されてきたので、それを参考にするとよい。

区分	コース	出題の形式とテーマ
2025 総合型 I	整復	(資料分析型) メタボリックシンドローム該当者、予備軍を減らすための取り組み
	救急	(資料分析型) 災害後の復旧・復興の障壁となる課題や問題とその解決策
2025 学校推薦型	整復	(テーマ型) WHO の健康の定義「身体的」「精神的」「社会的」から1つ選び取り組みを論じる
	救急	(テーマ型) コロナによる人間関係の希薄化から、大学生活での人とのかかわり方
2024 総合型 I	整復	(資料分析型) 死因から見た死亡率、性・年齢別の死因割合からみて言えること
	救急	(資料分析型) 熱中症になりやすい状況、予防方法、発症した場合の対応方法
2024 学校推薦型	整復	(テーマ型) コロナによる社会の変化で、よかったこと
	救急	(テーマ型) ライフステージと自己実現の観点から、大学で何を学ぶか

●ポイント

保健医療学部の学習内容にふさわしいテーマ、資料などが課題として挙げられる。解答のための指示を正確に読み取り、出題者の要求を外さないように答える。これまでは、整復医療学科と救急医療学科で、異なる課題が出題されていた。学部別選考方式では、共通課題になる可能性もあるので、広く両コースの学習内容を見渡して、柔軟にテーマを予想しよう。

問題例 保健医療学部・整復医療学科 (2024 年年度 学校推薦型)

2020 年から世界中で流行している新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、私たちの暮らしを大きく変えました。家庭や職場、学校などあらゆる場所で感染予防を目的とした取り組みが始まり、生活の様式だけでなく人々の考え方にも変化をもたらしています。こうした中には、私たちの社会や生活にとって良い変化として捉えられるものもあります。新型コロナウイルス感染症の流行による社会や生活の変化で、あなたが考える良い変化について述べなさい。

(600 字以上 800 字以内で述べなさい。横書き)

構成例

第1段落 序論 問題提起をし、端的な答えを用意する。

新型コロナウイルス感染症の流行による社会や生活の変化の中で、良い変化と考えられるものはあるのだろうか。私は、感染予防意識の高まりとするスポーツへの欲求の高まりが良いことだと考える。

第2段落 本論 第1段落で述べた結論の理由を述べる。

具体的に感染予防の具体例を挙げ、スポーツを「する」よろこびへの期待が大きくなることを記述する。

第3段落 結論 まとめ

以上のように、私たちが生きていく上で、新型コロナウイルス感染症の流行による社会や生活の変化には、良いと考えられる変化もあったのである。

学校推薦型選抜のポイント

日本体育大学 **(一般推薦)**

スポーツ文化学部／児童スポーツ教育学部／保健医療学部

掲載している内容は、過去に実施された試験について、受験生からの聞き取り調査をもとにまとめたものです。ポイントは、授業を担当する講師が指導上、重視する点を簡潔にまとめたものです。入試内容は、変更になる可能性があります。本年度の入試については、入試要項等でご確認ください。

◆出願書類の書式とポイント

●書式

- ・推薦書には、学校長の署名と公印、及び記載者（学校の先生）の署名が必要。
- ・自己推薦書は、総合型選抜のエントリーシートと同じ内容。3項目、各8行、罫線が引いてある。

- 1) 出願学科（コース）の志望理由
- 2) 入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）
- 3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピール

自己推薦書

この自己推薦書は推薦書の参考資料として使われます。
 (1) 志望理由 (コース) は推薦書に記入してください。
 (2) 入学後の計画 (学修や正課外活動・目標等) は推薦書に記入してください。
 (3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピールは推薦書に記入してください。

推薦書 (一般推薦)

推薦者 (学校の先生) の署名と公印が必要です。
 推薦書に記入してください。
 (1) 志望理由 (コース) は推薦書に記入してください。
 (2) 入学後の計画 (学修や正課外活動・目標等) は推薦書に記入してください。
 (3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピールは推薦書に記入してください。

●ポイント

1) 出願学科（コース）の志望理由

学科（コース）の志望理由と書いてあるので、なぜ、スポーツ国際学科なのか、なぜ児童スポーツ教育コースなのかについて、書く必要がある。漠然と日本体育大学を志望した理由だけ書いたのでは、内容不足と考えよう。

2) 入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）

「学修」は、どのような授業を受けたいか、その授業でどのような力をつけたいかについて書くとよい。

「正課外活動」は、どのような部活動をしたいのか、どんな目標を持っているのかについて書くとよい。

3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピール

自己アピールとあるので、面接で自分を売り込みたいことを具体的に書きたい。部長やキャプテン、クラス委員長や各種実行委員長、あるいは、「高校で」ではなく「高校時代」とあるので、学校での活動に限定せず、ボランティアやクラブチームでの活動や、そこで得たことでもかまわない。インパクトのある内容にしたい。

◆小論文試験の形式とポイント

●形式 横書き原稿用紙 600字～800字以内

●時間 60分 課題 テーマ型

●ポイント

丁寧な字を心がけ、原稿用紙の8割（640字）から9割（720字）は埋めること。

1マスあけて書き始め、改行して3つまたは4つの形式段落をつくり、読みやすくすること。

文体は、「～です、～ます」ではなく「～だ、～である」など敬語を使わない「常体」に統一して書くこと。

スポーツ文化学部スポーツ国際学科 過去3年の出題

年度	小論文課題
2025	あなたが開発途上国や地域においてスポーツを通して国際貢献する場合、具体的にどのような活動を行いますか。具体的な活動とその理由、また、その活動があなた自身の成長にどのようにつながるかについて述べなさい。
2024	2024年にパリにて夏季オリンピックが、ウクライナとロシア連邦両国間での侵攻問題が解決せぬまま開催を迎えようとしています。この現状を踏まえ、近代オリンピックが開催される意義と必要性を述べ、さらに、もしあなたがパリの夏季オリンピックに関与できるならば、オリンピック（スポーツ）を通して国際社会の問題に何ができると考えますか。あなたの考えを述べなさい。
2023	スポーツを通じて国際協力や国際交流ができるようになるためには、どのような知識や技能を習得したり、価値観を得たりすることが必要になると思いますか。あなたの考えを述べなさい。（資料分析型）グラフから読み取れる子どもの睡眠時間と自分の考え

児童スポーツ教育学部児童スポーツ教育学科 過去3年の出題

年度	コース	出題内容
2025	児童	日本の学校教育では、多様な他者と協力しながら、共通の目標や課題の達成を目指す「協働的な学び」がこれまで大切にされてきましたが、現在でもさらなる充実が求められています。あなたが、小学校からこれまでの間に、学校で協働的に学んだ経験を具体的に説明しなさい。また、その経験に基づき、協働的に学ぶことの利点や効果について、あなたの考えを述べなさい。
	幼児	現代の乳幼児は、日々の生活において様々な電子メディア（パソコン、スマートフォン、タブレット端末、テレビ、DVDなど）に触れる機会が多くなっており、接触時間の長時間化が指摘されています。電子メディアを使うことは、乳幼児の心と体の発達にどのような影響をおよぼすと考えますか。また、その意見も踏まえ、子どもの電子メディアとのかかわり方について、あなたの考えを述べなさい。※乳幼児とは0歳から小学校就学の始期に達するまでの子どもを指します。
2024	児童	今、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会は大きく急速に変化しています。それに伴い、学校教育も変化していくことが期待されています。これからの学校教育において求められる教師像と、それに向けて大学の4年間で取り組んでいきたいことについてあなたの考えを述べなさい。

	幼児	「こども基本法」注 1) は、すべてのこども 注 2) が幸せな生活を送ることができる社会を目指して、日本の社会全体でこどもに関する取組「こども施策」注 3) を進めるためにつくられました。その背景には、少子化が進行する中、児童虐待やいじめ、こどもの貧困問題など、こどもを取り巻く社会問題が危機的状況にあることが挙げられると共に、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、こどもの権利が侵害された可能性もあったことが考えられています。日本のすべてのこどもが、それぞれの状況に応じて社会で幸せに暮らしていけるよう、支えていくためには、どのような取組が必要でしょうか。あなたの考えを述べなさい。
2023	児童	近年、教科教育においては、教師から一方的に指導するだけでなく、児童の主体的な学びを大切にする授業が求められています。児童が主体的に学習するには、どのような授業の工夫が必要だと考えますか。小学校における8教科（国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、家庭、体育）の中から1教科を選び、工夫例を挙げて説明しなさい。
	幼児	厚生労働省の調査（2018 年）から、日本の子どもの貧困率は13.5%で、日本の子どもの7人に1人が貧困であることが分かっています。さらに、ひとり親家庭の貧困率は 48.1%にのぼり、ひとり親家庭の約半数が貧困です。ひとり親家庭の貧困率の高さには、日本の母子家庭の状況と関係があります。日本では、子育てと就労の両立が難しい社会環境にあり、子どもを育てながら就けるのはパートや臨時雇用である事が影響していると考えられています。日本の子どもの貧困を解決していくためには、どのような対策が必要でしょうか。あなたの考えを述べなさい。

保健医療学部 過去3年の出題

年度	コース	出題の形式とテーマ
2025	整備	世界保健機関（WHO）憲章では「健康とは、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態であり、たんに病気あるいは虚弱でないことではない」と定義され、健康について多様な考え方が生まれてきています。そこで健康の定義に示されている「身体的」、「精神的」、「社会的」の中から一つテーマを選び、健康のためにどのような取り組みが考えられるか述べなさい。
	救急	新型コロナ感染症が2類から5類へ移行後、日常生活は少しずつコロナ禍以前に戻ってきました。しかし、コロナ禍によって学校ではオンライン授業などが導入され、社会との隔離が生じて、人との関わり方がより重要になってきました。そのことを踏まえて、これからの大学生活の中で、学生同士と教職員、さらに家族とどのように関わっていくべきかについてそれぞれ述べなさい。
2024	整備	2020 年から世界中で流行している新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、私たちの暮らしを大きく変えました。家庭や職場、学校などあらゆる場所で感染予防を目的とした取り組みが始まり、生活の様式だけでなく人々の考え方にも変化をもたらしています。こうした中には、私たちの社会や生活にとって良い変化として捉えられるものもあります。新型コロナウイルス感染症の流行による社会や生活の変化で、あなたが考える良い変化について述べなさい。
	救急	自己実現とは、自分らしくやりがいを持って、人生を過ごすことです。自己実現は、人生を充実させ幸せを感じさせてくれます。自分の将来像を実現するために、本学科入学から卒業までに修得しようと考えていることについて、ライフステージ※と自己実現の観点から述べなさい。 ※ライフステージとは、人々の生涯を各年代におおよそその特徴にあわせて区分した段階(ステージ)のこと。
2023	整備	運動は健康の保持増進に有効であるが、その一方でけがや障害を発生させる危険性がある。この相反する健康への影響を踏まえ、運動の実施についてあなたの考えを述べなさい。
	救急	持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）は、2015 年 9 月の国連サミットにおいて全会一致で採択されました。持続可能で多様性と包摂性のある世界を実現するための 17 の目標により構成され、誰一人として取り残さないことを誓っています。本学科入学後に修得する医療知識と技術が、SDGs の目標達成に向けてどのように貢献することができるのかを考えて、以下の 17 の目標の中から自由に各項目を選んで、例にあげて説明しなさい。資料：SDGs の掲げる目標（省略）

問題例 スポーツ文化学部スポーツ国際学科（2025 年度）

あなたが開発途上国や地域においてスポーツを通して国際貢献する場合、具体的にどのような活動を行いますか。具体的な活動とその理由、また、その活動があなた自身の成長にどのようにつながるかについて述べなさい。（600 字以上 800 字以内で述べなさい。横書き）

構成例**第1段落 序論 問題提起をし、端的な答えを用意する**

開発途上国や地域には、貧困、教育格差、衛生問題、社会的な対立など、複合的な課題が存在する。これらの課題解決には多角的なアプローチが必要であり、スポーツは単なる娯楽ではなく、社会変革を促す強力なツールとして活用できる。もし私がスポーツを通して国際貢献をするならば、特に若者の社会参加と自立支援を目的とした「地域密着型スポーツ・ライフスキル育成プログラム」を実施する活動を行う。

第2段落 本論 具体的な活動と、活動の理由

例えば、具体的な活動として〇〇〇〇というものが挙げられる。

その理由は、〇〇〇〇だからだ。私自身の成長としては、〇〇〇〇を身につけることができると考えている。

第3段落 結論は、序論の際に述べた答えを繰り返す。

以上のことから、私は、「地域密着型スポーツ・ライフスキル育成プログラム」を通じた活動で国際社会に貢献し、その過程で、変化の激しい現代社会で真に求められる実践的なリーダーシップと適応力を自身の成長として獲得したい。

問題例 児童スポーツ教育学科・児童スポーツ教育コース（2025 年度）

日本の学校教育では、多様な他者と協力しながら、共通の目標や課題の達成を目指す「協働的な学び」がこれまで大切にされてきましたが、現在でもさらなる充実が求められています。あなたが、小学校からこれまでの間に、学校で協働的に学んだ経験を具体的に説明しなさい。また、その経験に基づき、協働的に学ぶことの利点や効果について、あなたの考えを述べなさい。（600 字以上 800 字以内で述べなさい。横書き）

構成例**第1段落 序論 問題提起と核となる経験の提示**

現代社会では、AI 技術の発展やグローバル化の進展により、予測不能で複雑な課題が増加している。このような時代において、学校教育で重視される「協働的な学び」は、個々の知識を超えた、共通の目標達成に必要な総合的な能力を育む上で不可欠である。私が「協働的な学び」の真価を最も実感したのは、高校2年次に行った〇〇〇〇の経験である。

第2段落 本論 具体的な経験の説明と、経験に基づいた利点・効果の考察

例えば、〇〇〇〇という目標を掲げて、〇〇〇〇を企画したが、意見が対立することがあった。そこを、A 案でも B 案でもない C 案を作り出すことにより、全員がお互いを信じ、責任感を持って〇〇〇〇の企画を実行に移した。

第3段落 結論 まとめ

以上の経験から、協働的に学ぶことの利点は、単に知識を共有することではなく、〇〇〇〇を育成することであり、その効果は、将来私が目指す〇〇〇〇において、大いに強みとなるだろう。

問題例 保健医療学部・整復医療学科 (2025 年年度)

世界保健機関(WHO)憲章では「健康とは、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態であり、たんに病気あるいは虚弱でないことではない」と定義され、健康について多様な考え方が生まれてきています。そこで健康の定義に示されている「身体的」、「精神的」、「社会的」の中から一つテーマを選び、健康のためにどのような取り組みが考えられるか述べて下さい。(600 字以上 800 字以内で述べて下さい。横書き)

構成例

第1段落 序論 問題提起をし、端的な答えを用意する。

私は世界保健機関（WHO）の定義にある「身体的」、「精神的」、「社会的」な健康の中から、「社会的健康」をテーマとして取り上げる。現代社会は物質的に豊かになった一方で、人間関係の希薄化や都市化が進み、個人の繋がりや地域コミュニティの機能が弱まり、社会的孤立が深刻な問題となっている。社会的健康とは、他者との円滑な交流を通じて、社会の中で自己の役割を認識し、満たされた生活を送れる状態を指す。

第2段落 本論 第1段落で述べた結論の理由を述べる。

この社会的健康を促進するための具体的な取り組みとして〇〇〇〇が挙げられる。例えば、(地域スポーツなどの具体例)

第3段落 結論 まとめ

このような取り組みは、単に身体を動かす機会を提供するだけでなく、「居場所」と「役割」という人間の基本的欲求を満たし、孤立を根本から解消する。身体的・精神的な健康は、良好な社会関係という土台の上に成り立っている。つまり、他者との繋がりの中で活力を得て生きるという「社会的健康」こそが、WHO が定義する「たんに病気あるいは虚弱でないことではない」という「完全に良好な状態」を達成するための鍵となると考える。

問題例 保健医療学部・救急医療学科 (2025 年年度)

新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行後、日常生活は少しずつコロナ禍以前に戻ってきました。しかし、コロナ禍によって学校ではオンライン授業などが導入され、社会との隔離が生じて、人との関わり方がより重要になってきました。そのことを踏まえて、これからの大学生活の中で、学生同士と教職員、さらに家族とどのように関わっていくべきかについてそれぞれ述べて下さい。(600 字以上 800 字以内で述べて下さい。横書き)

構成例

第1段落 序論 問題提起をし、端的な答えを用意する

新型コロナウイルスが5類へ移行し、日常生活は回復に向かう一方、長期間のオンライン化や社会との隔離は、人との関わりの不可欠性と脆弱性を浮き彫りにした。特に大学生活では、学術的な成長だけでなく、他者との関係構築を通じた全人的な成長が改めて重要になっている。これからの大学生活において、学生は「〇〇〇〇」を意識し、学生同士、教職員、そして家族の三つの柱との関係を能動的に構築することが求められる。

第2段落 本論 三つの柱との具体的な関わり方を説明する

学生同士の関わり方は、……。教職員との関わり方は、……。家族との関わり方は……。

第3段落 結論 まとめ

以上のことから、大学生活とは、単に知識を習得する場ではなく、〇〇〇〇であり、学生同士、教職員、家族という三つの柱との深い関わりを通してこそ、その価値は最大化される。コロナ禍が教えてくれた「人との繋がりの重要性を胸に、これらの意図的な関わりを実践することで、私は、変化の激しい未来社会において、多様な背景を持つ人々と協力し、課題を解決できる、信頼される社会人となるための土台を築く。

◆面接試験の形式とポイント

●形式 個人面接 一人約10分間

2分間の自己PRに続き、以下のような質問があった。

【スポーツ国際学科】

- ・国際協力をしたいと思ったきっかけは。
- ・青年海外協力隊員としてどの国へ行きたいですか。
- ・青年海外協力隊員として任期満了後の人生設計。
- ・開発途上国でしてみたい活動を具体的に教えてください。

【児童スポーツ教育コース】

- ・どのような場面で子どもと関わりがあったのか
- ・子どもと関わる時、どんなところに目がいくか
- ・小学校教諭になりたいと思ったきっかけ

【幼児教育保育コース】

- ・子どものどんなところが好きか
- ・子どもに関するニュースで、最近気になったもの
- ・将来の夢ときっかけ

【整復医療学科】

- ・ 志望理由
- ・ 学修計画
- ・ 他でも資格は取れるのに、どうして日体大保健医療学部整復医療学科を選んだのか
- ・ どのような柔道整復師になりたいか
- ・ 整復医療学科の魅力 など。

【救急医療学科】

- ・ 志望理由
- ・ 学修計画
- ・ 専門学校や他大ではなく、どうして日体大の保健医療学部救急医療学科を選んだのか
- ・ 救急救命士を目指す理由／きっかけ
- ・ 救急医療崩壊の原因と対策 など。

●ポイント

ホームページ、入試要項などに目を通して、学部・学科・コースなどの詳しい内容について答えられるようにしておく。面接官の質問をよく聞き、的外れな回答にならないよう注意する。自分の考えが正確に伝わるように大きな声でゆっくり話す。